

パターン配本はありません。希望する部数での事前指定をお願いします。

海外文学ご担当者様

人文書ご担当者様

羽鳥書店



羽鳥書店

著者自らによる『「ボヴァリー夫人」論』入門

12月下旬取次搬入予定

蓮實 重彦 (映画批評家、フランス文学者)

「ボヴァリー夫人」拾遺 (仮)

ISBN 978-4-904702-49-9 / C 0095 / 四六判・上製 / 304 頁 (予定) / 本体予価 2,800 円

文学批評の金字塔『「ボヴァリー夫人」論』の刊行前後の講演および著者による『ボヴァリー夫人』の要約を収める。

～収録内容～

- フローベールの『ボヴァリー夫人』
——フィクションのテキスト的現実について
(初出『群像』2012年9月号)
 - 「かのように」のフィクション概念に関する
批判的な考察——『ボヴァリー夫人』を例として
(初出『文學界』2013年4月号)
 - フローベールの『ボヴァリー夫人』をめぐる
——珊瑚樹と晴雨計の置かれた天井の低い部屋について
(初出『文學界』2014年9月号)
 - とことん『「ボヴァリー夫人」論』を語る
——リゾンからヨンヴィルへ
(初出『早稲田文学』2014年秋号)
- 【鼎談】“生まれたばかりの散文”と向き合う
蓮實重彦 × 工藤庸子 × 菅谷憲興
(初出『文學界』2014年7月号)
- 【鼎談】シャルル・ボヴァリーは私だ
蓮實重彦 × 渡部直己 × 菅谷憲興
(初出『週刊読書人』2014年7月4日号)
- 『ボヴァリー夫人』には、
いかなる事態がどのように推移しているか
——要約というには長すぎるテキスト要約の試み (書下ろし)
- 蓮實重彦 (はすみ・しげひこ)
1936年東京生まれ。フランス文学者・映画批評家。東京大学仏文科卒業、パリ大学にて博士号取得。東京大学教授を経て、東京大学第26代総長。主な著書に『反＝日本語論』『表象の奈落』『「赤」の誘惑』『随想』『映画狂人』シリーズなど多数。

(株) 羽鳥書店

〒113-0022 東京都文京区千駄木 5-2-13-1F (営業・糸日谷) TEL 03-3823-9320

FAX 03-3823-9321

番線印	書名	著者	本体予価	ISBNコード	冊数
	新刊委託 「ボヴァリー夫人」拾遺	蓮實 重彦	2,800 円	978-4-904702-49-9	
	返条付 波打ち際に生きる	松浦 寿輝	2,200 円	978-4-904702-40-6	
	返条付 いま読むペロー「昔話」	工藤 庸子 訳	2,000 円	978-4-904702-42-0	

- 配本の都合上 12月10日までに返信ください。お願いします。
- 取引卸・取次 : 日販・大阪屋・八木書店・大学図書
- トーハン・栗田・太洋社ほかの取次帳合書店様にも納品いたします (返品条件付注文扱い)

ご担当者名